



のぎくぐみだより

R6. 9月

担任
立花

お子さんの姿。今年の夏は すごい猛暑の毎日で9月に

なっても日中の暑さは まだまだ残りそうです。

梅雨明けから、ほとんど毎日、プールあそびを体験して

来て、色白だったお子さん達も今では 顔や手足

も黒く日に焼り、水着の跡がくっきりとついて、たくま

しくなれたなと思うはかりです。のぎくぐみにあて、

初めて、大きなプールに入ったお子さん達は、始めは

ちよびり怖々でしたが、毎日のあそびの積み重ねで

8月の中旬頃には、うき輪につかまり、足をバタバ

させ、泳いで進めるようになっていました。すると、

7-7のトニレくぐりを楽しんだり、うき輪に入るとま

くるくると回り始め、おみれくみさん主催の水中サーカ

スショーでは、そんなあそびを意欲的に楽しんで大満足

のニコニコ笑顔が輝いていました。

この夏の水遊びで、ひとりひとりが胸に大きな自信をふ

くらませ、たくましく成長しています。

このうれしい成長の姿を大切に高め、どんな事にも

自分から挑もうとする 勇気とたくましい心を育ててい

きたいと思っています。

お-ゆ-が-い



夏の疲れが出やすい頃です。十分な睡眠をとり、生活リズムをきちんと整えてあげ、体調管理をして、病気をばい体づくりを心がけましょう。



<今月のねらい>

・お話を聞いて、イメージを広げながら、ライオンさんになてあそびたり、色んな事に挑戦する中で、自信をふくらませよう。又、足腰の発達を促すと共に、ひとりひとりのやる気や意欲を引き出してほしい。



<ライオンさんになて、元気一杯あそぶよ!!>

今、お子さん達は、ライオンさんになてあそびています。ライオンさんのお話が大好きで、お話を聞いては、あこがれの思いをふくらませていき、自分達もあの森を守ってくれる大きくて、強く、心やさしいライオンみたいになりたいという変身願望が目覚めて来ています。そして、この2才児の頃に、ライオンさんになてあそぶと言うことは、とても大切な発達のひとつです。自分の弱い心に打ち勝って、強くやりたいと言う思いは、このお子さんの胸の中にもあります。そして、ライオンさんになり、その気になてあそぶことで、一人一人の自己主張や自我の発達が十分に円満になさぬべくことで、ぐじぐじしい心、スカッとした心へと、お子さん達が育ち、そして、"何でもやってみよう" "出来るんだ" と言う自信をしっかりと育んでいきたいと思っています。



(※夏の向の水着セットの準備とお洗濯など、毎日ありがとうございます。)